

# 令和5年10月 東御市教育委員会 定例会会議録

---

## 1 日 時

---

令和5年（2023年）10月24日（火） 午前9時から午前10時30分まで

## 2 場 所

---

中央公民館 学習室5

## 3 議 題

---

### （1）協議（審議・検討）

議題第19号 東御市民生委員推薦会の委員について

議題第20号 上田定住自立圏共生ビジョン懇談会の委員について

議題第21号 東御清翔高校夜間部設置準備委員会の委員について

### （2）重点取組み

ア 不登校対応について

イ いじめの状況等について

ウ 学校 ICT 教育について

### （3）報告

ア 教育課

（ア）東部地区給食センターの建設について

### （4）その他

## 4 出席者

---

○教育長 小 山 隆 文

### ○教育委員

教育長職務代理者 小 林 経 明

委 員 直 井 良 一

委 員 五十嵐 英 美

委 員 小 林 利 佳

### ○その他

深井教育課長、柳沢生涯学習課長

安川学校教育係長、重田学校施設・青少年教育係長、池田学校人権同和教育係長、  
長岡指導主事、畑田指導主事、岡澤指導主事、

横山学校教育係主査

## 会議録

---

深井教育課長

ただいまから、10 月度定例教育委員会を始めます。教育長から開会宣告をお願いします。

教育長

それでは、10 月度定例教育委員会を始めます。本日はお集りいただきありがとうございます。

小学校では音楽会、中学校では3年生の進路と並行し部活動の新人戦が行われています。行事は人を育てると言いますが、一つひとつの取り組みを通して大きく羽ばたいてもらいたいと思っています。

また、10月18日に開催された各種団体親睦球技大会には、教育委員を代表して五十嵐委員に出席していただきました。ありがとうございました。

深まる秋とともに寒暖差の激しい季節となっておりますので、健康管理には十分ご留意いただき、引き続きお力添えをよろしくお願いいたします。

### (1) 協議（審議・検討）

小山教育長

議題第19号 東御市民生委員推薦会の委員について、議題第20号 上田定住自立圏共生ビジョン懇談会の委員について、議題第21号 東御清翔高校夜間部設置準備委員会の委員について、一括で説明を求めます。

安川学校教育係長

民生児童委員推薦会委員は下村前委員の残任期間となります。上田定住自立圏共生ビジョン懇談会委員については、毎年度委員を委嘱しており、前年は下村前委員にお務めいただきました。今年度の懇談会は令和6年1月19日（金）午後2時から予定されています。

東御清翔高校夜間部設置準備委員会は、上田高校の定時制を東御清翔高校に移行し、夜間部として運営していくための準備委員会となります。今年度は11月から計3回の会議が予定されており、来年度以降も引き続き継続していく予定とのことです。

以上3件について、委員の選出をお願いします。

小林職務代理

下村前委員に努めていただいていた委員会等は小林利佳委員に担当していただくのがでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

東御市民生委員推薦会及び上田定住自立圏共生ビジョン懇談会の委員については、小林利佳委員を選出することとします。よろしくをお願いします。

東御清翔高校夜間部設置準備委員会は直井委員がよろしいかと考えますが、いかがでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、東御清翔高校夜間部設置準備委員会は直井委員を選出することとします。よろしくをお願いします。

続きまして、(2) 重点取組みに移ります。ア 不登校対応について、説明を求めます。

長岡指導主事

説明します。(個人を特定する情報については非公開)

小林職務代理

不登校問題は、県が来年度予算を確保し、フリースクールを開校すると聞いたが、東御市のフリースクール開校に対する動きはいかがですか。

安川学校教育係長

現在市内での開校の予定は把握しておりません。現状では上田市及び佐久市のフリースクールに通学している児童生徒がいます。

長岡指導主事

フリースクールへの定着も課題になっていると聞きます。現在、フリースクールや中間教室、不登校特例校等の居場所づくりが推進されていますが、そこへ通おうという気持ちまでいかない児童生徒が多い印象です。

無気力を理由にした不登校が増えている傾向がある中で、どのように意欲づけていくが今後の大きな課題となりそうです。

直井委員

不登校の中でフリースクールに通う児童生徒は、全体の7～8%とされています。

#### 安川学校教育係長

上田市、佐久市のフリースクールは出席扱いを認める形にはなっていないとのこと。

東御市としても、前回までの教育委員会で、不登校率の減少に合わせ、多様な学びの場を重要視していくことを方針として決めましたので、事務局としましてもフリースクールを発掘しながら、児童生徒にどのように提供できるか検討していきたいと考えております。

#### 直井委員

ホームスクールへの通学もありますが、出席換算はできますか。

#### 小林職務代理

日本では認められていないと思います。ヨーロッパ等で盛んに行われている活動のようです。

先ほどの話に戻りますが、国と県の不登校問題についての捉え方は、不登校解消という方向の動きとはまた違った方向になっていると感じます。

#### 安川学校教育係長

おっしゃる通りで、最近では多様な学びの場等の違う視点からのアプローチに移行していると感じます。

#### 小林職務代理

ワズ株式会社が実施している、朝の身支度や朝食作りを行う通学支援は上手くいっていると聞きますが、状況はいかがでしょうか。

#### 畑田指導主事

ワズ株式会社に委託している子育て家庭訪問支援事業です。ケースにより効果は偏っていますが、あるケースでは不登校が解消した事例もありました。一方で支援の引き際が難しく、サービスに依存してしまう世帯もあり、親子共にどのように自立性を担保していくかが課題となっています。

現在、第3の居場所の対象者を詰めていますが、要保護児童、特性の強い者、経済的困難を持つ世帯に所属する者、不登校者を想定しています。この対象となる世帯は多く存在しますが、支援拒否となり停滞している世帯も多数あります。今後、児童相談所の機能が市町村に下りてくるという話もありますが、限られた人員の中で支援拒否の世帯にどこまで対応するかも今後の課題です。

小山教育長

学校がやるべきことはしっかりと実行できるよう支援し、学校できない部分を学校外の皆様のお力を借りながら補佐していきたいと思えます。

小林職務代理

いずれにしても、不登校の原因が多すぎて一点に絞って対策できないことが問題点です。様々な角度から拾えるようシステム化が必要です。

小山教育長

続きまして、イ いじめの対応について、説明を求めます。

岡澤指導主事

説明します。(個人を特定する情報については非公開)

小山教育長

続きまして、ウ 学校 ICT 教育について、説明を求めます。

安川学校教育係長

説明します。先生の学校業務での支援対応が多い状況になっています。操作説明等については、学校内で完結できる体制をつくりながら、ICT 教育支援員については、授業の支援・指導を重点的に実施できるようにしていきたいと考えています。

小山教育長

ロイロノートやドリルアプリについて、次年度の方針はいかがでしょうか。

安川学校教育係長

小学校がジャストスマイル、中学校が e ライブラリを利用していますが、宮下校長から報告があり、先生毎の意識や使用率に大きな開きがあるため、ドリルアプリの試用を取りやめロイロノートを導入したいとの話がありました。また、東御市学校 ICT 支援連絡協議会等でも協議させていただきます。

校務用パソコンの更新については、小林職務代理にもご協力いただき仕様を検討しています。今後も、東御市学校 ICT 支援連絡協議会委員の専門家のお力を借り検討していきます。

GIGA スクール端末については、iPad であるため、故障不具合はほぼ発生しておりません。国から更新に関わる費用の補助の話もあるため、状況を確認しながら更新も進めてまいります。

小林職務代理

ドリルアプリについては、校長会から強い要望があった上でこの結果であることを考えると、今後のアプリ導入については要検討しなければなりません。ロイロノートも Google の無料アプリ等で代替できる物もあります。

安川学校教育係長

宮下校長からの詳細の報告を受け、協議させていただきます。

小山教育長

続きまして、(3) 報告に移ります。ア教育課 (ア) 東部地区給食センターの建設について、報告願います。

重田学校施設・青少年教育係長

説明します。東部地区 4 小学校の給食室の老朽化に伴い、給食センターを建設し効率的な運営を目指すものであります。一つの小学校の近くに給食センターを建設し、3つの小学校に配送する形を検討しています。

小山教育長

続いて、(4) その他、何かございますか。

深井教育課長

直井委員も所属する東御市保護司会から、市内中学校に対して教材を 50 部いただいております。有効活用させていただきます。

小山教育長

ありがとうございました。

本日の議題は以上になります。それでは、10 月度定例教育委員会を閉会します。